

2015年度各委員会を代表してのあいさつ



アカデミー委員会 委員長
林 拓己



教育創造委員会 委員長
相澤 壮一



地域活力創造委員会 委員長
小池 康幸

本年度は初めての委員長が多い中、各委員会においては自己の委員会運営をどのようにまとめていくかを模索しながら、それぞれの責任と役割を全うし、各委員会の目的達成のために、互いに切磋琢磨し、周りの皆様に支えられた事で無事に1年を終えようとしています。先輩諸氏の皆様においては、あらゆる面でご指導ご協力を頂きましたこと心から感謝を申し上げます。

私は本年度太田副理事長のもと総務広報委員長として1年間活動させて頂きました。当委員会が新年交礼会、OB 例会の構築、総務広報活動の全般を担って来られたのも水上、山中両副委員長と1年間活動を支えてくれた委員会メンバーのおかげだと感謝いたしております。ブログの更新や要覧の訂正等、先輩諸氏の皆様にはご迷惑をお掛け致しましたことにおわびを申し上げるとともに、12月第2例会や事業報告書のまとめ等残されている事業に全力で取り組んで参ります。

このような貴重な経験をさせていただきました帰山理事長をはじめとする全メンバーに感謝するとともに、永年に亘り北見青年会議所の歴史と伝統を築きあげてこられた先輩諸氏の皆様に支えて頂いた事にかさねて感謝を申し上げます。これからも変わらないお力添えとご協力を賜りますようお願いを申し上げ、委員会を代表してのご挨拶とさせていただきます。本当にありがとうございました。

発行元／総務広報委員会
委員長 吉岡 俊英



地域協働委員会 委員長
村井 一介



総務広報委員会 委員長
吉岡 俊英



会員資質向上委員会 委員長
林 寛之

2016年度例会のお知らせ

1月第1例会
新年交礼会

■日時／1月12日(火)
18:00～

■場所／ホテル黒部

■担当／総務広報委員会

2016年度

新入会員
募集中

新入会員の情報を募集しています。友人・知人・仕事関係の方で情報がございましたら是非現役メンバーにお声がけください。メンバー全員が会員拡大プロジェクトメンバーです。日頃より現役メンバーを温かく見守り、ご支援いただいておりますOB会員の皆様から一つでも多くの情報をお待ちしております。



若い方から

題字／第58代理事長 帰山 哲雄



11月第2例会「温故知新 ～歴史に学び、未来を作ろう～」



第五十八代理事長
帰山 哲雄

理事長あいさつ

本年度は「踏み出そう！次代へつなぐ力強い一歩 活 力ある地域の創造を目指して」のスローガンのもとで運動、事業を展開するために、(公社)北見青年会議所に所属する会員一人ひとりがまちづくり運動に対して強い気概を以て行動することが重要であり、その行動は必ず多くの人たちに見られているという意識を持つての行動は、必ず取り組む姿勢に表れると考え、理事長所信に掲げさせて頂きました。

まちづくり運動に対し、会員一人ひとりの取り組み姿勢を多くの先輩諸氏の皆様のご理解とご協力からお支え頂き多くの気づきから成長へとつながり、一つひとつの事業がまちづくりに大きく貢献することが出来たと考えます。また、その中で多くの地域の方々ともつながりを持つことが出来、そのつながりから更なる絆への構築にもつながり、更なる多くの地域に住まう方々とも関わりを持つことが出来たと実感しております。そして、展開する事業の中で会員の真剣に取り組む姿勢や参加、参画して頂いた多くの地域の方々の方々の笑顔はこの地域の魅力であると確信するとともに、その笑顔に触れ合うことが出来たことは私にとって、多くの気づきと学び、そして貴重な経験となりました。また、(公社)北見青年会議所理事長という大役を全う出来たかどうかは自身では判断できませんが、自分なりに精一杯取り組む中で、先輩諸氏の皆様からのご指導やご鞭撻を頂くとともに、会員の皆様のご支援とご協力を頂きながら1年を終えることが出来たことに対し、心より深く感謝を申し上げます。2016年度は新たなステージのもと、この経験を活かして全力で取り組み、皆様方へ恩返しが出来ればと考えております。そして、2016年度も(公社)北見青年会議所に対し、引き続きのご理解とご支援を賜ります様お願い申し上げます。

最後に、今後の皆様の益々のご健勝とご発展をご祈念申し上げます。御礼のご挨拶に代えさせていただきます。誠にありがとうございました。

本年度 四役 あいさつ



直前理事長
小泉 富裕

2013年1月4日に北海道の青年会議所として初めてとなる公益社団法人格を取得し、公益社団法人北見青年会議所として三年目となる本年は、帰山理事長を先頭に公益社団法人としての組織が確立できたと同時に「踏み出そう！次代へつなぐ力強い一歩 活力ある地域の創造を目指して」のスローガンのもとメンバー全員が一致団結し、地域住民そして他団体と協働し運動を展開することで帰山理事長が思い描く運動ができたものと確信いたします。

私は、直前理事長として四役をサポートできたのか不安なところもありますが、最終年度をメンバーの皆様と共に楽しく活動することができ、多くの気づきと学び得た一年間であります。結びになりますが、すばらしい一年を共に活動してきた全てのメンバーの皆様へ感謝すると共に、多くのご指導、ご鞭撻いただきました先輩諸氏の皆様へ心より感謝申し上げます。

本当にありがとうございました。



副理事長
山本 英和

本年度は、副理事長兼次代へつなぐ人財づくり実践室室長として活動させていただきました。

私は、会員資質向上委員会と教育創造委員会を担当させていただきました。数年ぶりに設置されたLOMメンバーの資質向上を担う会員資質向上委員会は、リーダーとして個を磨くことから周りを感化する人材への成長という目標に向かって4回の例会を開催いたしました。また、教育創造委員会には高校生に構想、構築段階から参画いただき主体的な行動から成長につながる事業を開催させていただきました。

成長の機会を与えて頂いた帰山理事長、共に歩んだ執行部の皆様、私に最後まで付き合っていたいただいた両委員長、委員会メンバー、そして全LOMメンバーに心から感謝いたします。



副理事長
多田 健太郎

本年度、副理事長兼未来へつなぐ地域づくり実践室長として一年間活動させていただきました。経験が浅いなか初めての四役ということ戸惑いもありましたが、帰山理事長のもとと全力で職務にあたっていました。担当委員会が取り組んだ北見ほんちまつりと北見ハーフマラソン大会においては、本当に多くの先輩方からのご支援、ご協力を頂戴いたしましたことを心よりお礼申し上げます。

先輩の皆さま、LOMメンバーの皆さま、1年間大変お世話になりました。ありがとうございました。



副理事長
太田 憲輔

本年度、帰山理事長のもと、副理事長兼次代へつなぐ組織づくり実践室室長としての一年間、帰山理事長を始めとする四役、そしてLOMメンバーの皆様との友情により無事に終えることが出来そうです。私が担当した総務広報委員会では、吉岡委員長を中心に、新年交礼会、OB例会、12月第2例会の3回の例会と総務広報全般を担っていただきました。大変なことが多々あったと思いますが、この一年の苦勞が委員会メンバーの成長につながれば幸いです。またアカデミー委員会では、林拓己委員長を中心に、家族例会や様々な経験を経て次代を担うメンバーとして成長した姿が心強く感じました。

最後になりますが、至らない点も多々あった私ですが、見守っていただいた先輩、支えてくれたLOMメンバーの皆様へ心より感謝申し上げます。



専務理事
川人 正和

本年は、帰山理事長のもと専務理事として公益社団法人北見青年会議所の歴史と伝統を大切にしながら、LOMメンバーの皆様が如何にして青年会議所運動を邁進できるのかという部分に徹して活動を行ってまいりました。その中で、公益社団法人格を取得して3年目という節目にこれからの時代に合った定款や諸規程の変更を行い、公益社団法人格を有している団体として相応しい予算や各種書類の見直しといった実務をこなす中で平日頃感じていた自分自身の年齢が若いという面で非常に大きな不安と見えない重圧がございました。それは、先輩諸氏の皆様をはじめ支えていただきました役員、委員長をはじめ様々な青年会議所運動にご協力いただきましたLOMメンバーの皆様がいなくてはと乗り切ることができなかつたと感じます。

最後になりますが、このような仲間に出会えたことそして絆が深まったことに対して心から感謝いたします。

本当に一年間ありがとうございました。



事務局長
佐藤 尊人

本年度、帰山理事長のもと、事務局長を仰せつかり四役として貴重な経験を積ませていただきました。川人専務理事に支えていただきながら残り僅かである2015年度を無事締めくられることとなり、成長させていただいた1年となりました。私も理事長を始めとするLOMメンバーの皆様のご協力をいただいた賜物だと思っております。各委員会が行いたい事業を遂行する為の議案内容を何度も読み返し、想いを真に受け止め、スムーズな理事会・総会及びLOMの運営を遂行して参りました。しかしながら至らない面も多々あり、LOMメンバーにご迷惑お掛けしたことを深くお詫び申し上げます。本年度経験した1年間の想いを次代へつなぐ、精一杯JC運動を伝え続けていければと思います。

最後にLOMメンバー皆様からいただいた友情と、多くのご指導・ご鞭撻いただいた先輩諸氏の皆様へ心より感謝申し上げます。1年間ありがとうございました。

第7回 北見ハーフマラソン大会

10月11日(日) 第7回 北見ハーフマラソンを開催いたしました。

今回も、地域協働事業を通じてまちづくりを担うひとづくりを行うことを目的に、市民有志による実行委員会メンバーとともに事業構築を進めてまいりました。多くのランナーや応援に来ていただいた来場者に北見の秋の一日を楽しんでいただき、北見の魅力を広くPRできた大会となりました。



地区大会

9月4日～6日の3日間網走の地にて公益社団法人日本青年会議所北海道地区協議会 第64回北海道地区大会網走大会を開催いたしました。

北見からも多くのLOMメンバーが参加し青年会議所運動における地区大会の大切さを改めて感じてまいりました。



道東エリア大会

10月24日(土) 川湯観光ホテルにて2015年度道東エリア運営会議の集大成の事業となります「道東エリア大会」を開催いたしました。

本事業は、本年度の道東エリア各LOMの事業や、2015年度北海道地区協議会事業などの報告が行われるとともに、本年度ご卒業を迎えます道東エリアメンバーの卒業式も行われました。



11月第1例会

11月11日(水) 北見経済センターにて11月第1

例会

「We will be a true leader ～真のリーダーに求められるものとは～」を開催いたしました。講師に公益社団法人日本青年会議所 鈴木和也 直前会頭をお招きし、ご講演いただき、LOMメンバーからの多くの質問にも丁寧にお答えいただきました。



11月第2例会

11月17日(火) 北見経済センター2階にて次代へつなぐ地域づくり実践室によって11月第2例会「温故知新～歴史に学び、未来を作ろう～」を開催いたしました。北見青年会議所の歴史や過去から続く社会開発運動を振り返り、現在自分たちが感じている課題の解決策とそのための事業の具体案を今後の社会開発運動へと繋げるためにワークショップの手法を用いて行いました。

